別添６（様式３－１号関係）事業結果報告【戦略的輸出事業者と産地等が連携して取り組むコメ・コメ加工品の海外需要開拓及びプロモーション等の推進又は産地と新市場開拓用米の複数年契約に取り組む戦略的輸出事業者による海外需要開拓及びプロモーションの推進（取組毎の個表）】

（注）取組番号別に作成してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 戦略的輸出事業者の名称 |  |
| 募集区分 | 　　次募集 |
| 事業区分 | [ ] １戦略的輸出事業者と産地等が連携して取り組むコメ・コメ加工品の海外需要開拓及びプロモーション等の推進[ ] ２産地と新市場開拓用米の複数年契約に取り組む戦略的輸出事業者による海外需要開拓及びプロモーションの推進 |
| 取組区分 | [ ] ①新たな販売先・用途等に係る取組　[ ] ②販売拡大等により一定以上の輸出を増加させる取組 |
| 取組番号 | （取組の名称） |

（注）「事業区分」欄及び「取組区分」欄については、いずれかに✓を付してください。

１．対象品目及び実施国・地域

|  |  |
| --- | --- |
| (1)対象品目 | （注）コメ、米菓、日本酒、包装米飯等、米粉及び米粉製品から選択。 |
| (2)実施国・地域 |  |
| (3)事業の背景 | 選定理由 | （注）上記の対象品目と実施国・地域向けの組合せが効果的と考える理由を記載すること。 |
| 根拠資料 | （注）上記の根拠となるデータを記載すること（文献名、ホームページのURL等） |

２．取組内容　　　　（注）事業計画の内容を転記すること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (1)取組内容 | 実施内容 |  |
| 実施場所 |  |
| 実施規模 |  |
| 実施期間 |  |
| (2)輸出促進方策 | 取組方針 |  |
| 根拠資料 |  |
| (3)機器・備品の管理運営（注）支援を受けて機器・備品の導入を行った場合のみ。 | （注）事業実施年に加工・調製等を行ったコメの全数量のうち日本産米の占める割合については、実績値に更新すること。 |

３．取組結果及び評価

|  |  |
| --- | --- |
| (1)取組の成果（注）本取組を実施した結果、商談数、輸出量や取引数量がどの程度拡大したか、どのような情報が得られたか等の成果について定量的に記載してください。（参考資料を適宜添付すること） |  |
| (2)成果の評価、要因分析（注）成果に関する評価について定量的な指標に基づき具体的に分析の上記載してください。また、目標達成に至らなかった場合についても、その要因を分析してください。 |  |
| (3)輸出事業計画の認定を受けた産地、輸出産地リスト入りしている産地又は戦略的輸出基地との連携（注）本取組を実施した結果、戦略的輸出基地との連携がどのように図られたかなどを記載してください。 |  |
| (4)本取組による輸出拡大効果（注）数量の単位については、トン/年、㎏/年、㎘/年、食/年（１食あたり〇g）を記載してください。金額の単位については、千円/年を記載してください。 |  | 取組実施前 | 取組実施後 |
| 計画時 | 数量 |  |  |
| 金額 |  |  |
| 実施後 | 数量 |  |  |
| 金額 |  |  |
| (5)輸出拡大の波及効果（注）本取組を実施した品目及び実施国・地域の５年目標及び４年実績は、別添１の(9)から転記してください。また、数量の単位については、トン/年、㎏/年、㎘/年、食/年（１食あたり〇g）を記載してください。 | ４年実績 | ５年 |
| 目標① | 実績② | 率③＝②/① |
|  |  |  |  |

（注）本取組が取組区分「②販売拡大等により一定以上の輸出を増加させる取組」を選択した場合にあっては、（５）にて報告いただく実績の裏付けが分かる資料（例えば、直接輸出の場合は通関証明書など。間接輸出の場合は、実際に輸出業務を行った者との間で締結した契約書、発注書・納品書、輸出業務を行った者の通関証明書など）を添付して下さい。

６．行程表

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 日付 | 出張者 | 場所 | 宿泊場所 | 実施内容 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

（注１）国庫補助金分により出張した場合は、出張行程について、全て記載して下さい。

（注２）必要に応じて記載内容を別葉とすることができます。